

環境報告書

(2018年4月1日~2018年8月31日)

2018年度

2018年9月30日

東伸環境株式会社

TOSHIN

1. 組織の概要

(1) 事業所名

東伸環境株式会社

(2) 代表者氏名

代表取締役 鈴木 昇

(3) 所在地

宮城県仙台市若林区卸町東五丁目3番16号

(4) 事業内容

- ① 産業廃棄物の収集運搬
- ② 特別管理産業廃棄物の収集運搬
- ③ 下水道施設の清掃

(5) 資本金

10,000,000円

(6) 沿革

1985年12月14日設立

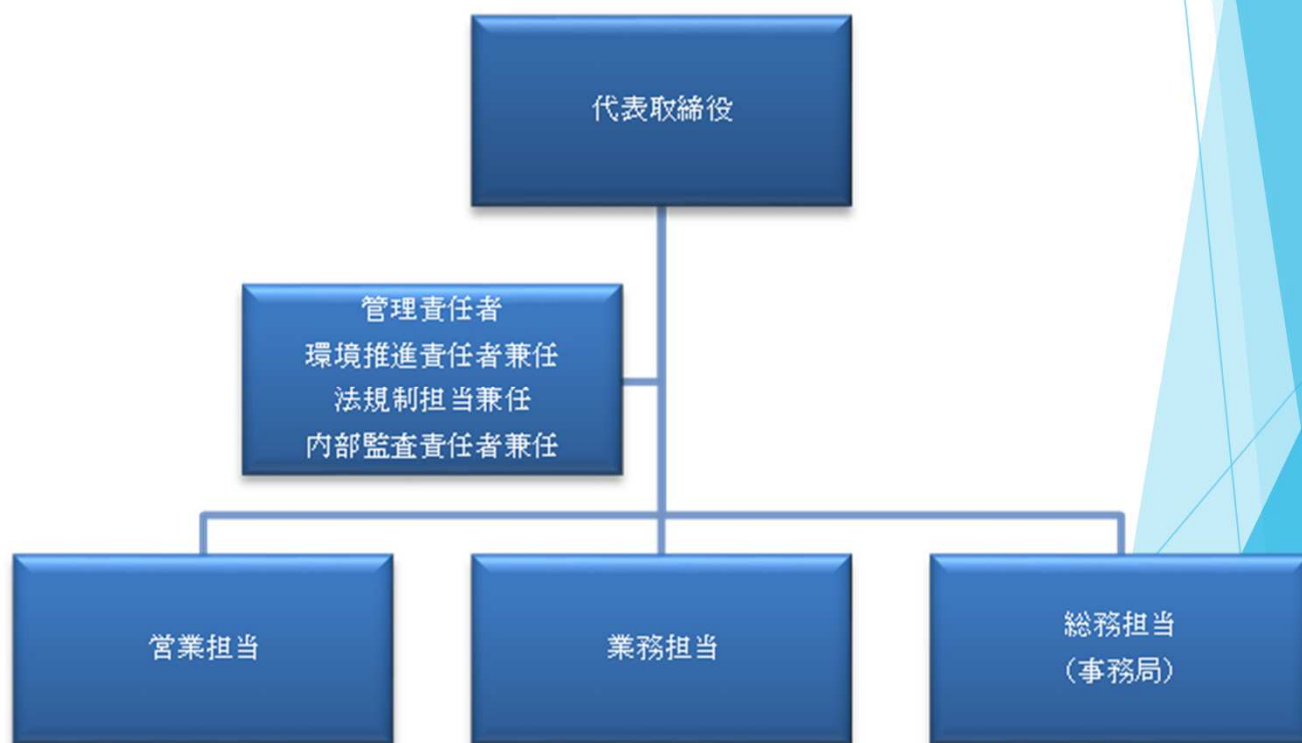
(7) 事業の規模

- ① 売上高： 48,036,850円
(平成30年度4月～8月実績)
- ② 従業員数： 17名
(内、契約社員13名が関連会社に出向)
- ③ 敷地面積・延床面積
本社・事務所敷地面積： 1492.23m²
延床面積： 30.8m²

(8) 事業計画の概要

弊社は創業以来、ガソリンスタンドの油水分離槽清掃業務、廃油収集運搬業に携わり、環境問題にも積極的に取り組んでおります。お客様にご満足いただけるサービスの提供を目標に、常に、「迅速」かつ「慎重」に安全な対応を心掛けるとともに、環境に配慮した地域社会の創造に貢献してまいります。技術資格者も多く在職し、確かな技術と安心をご提供いたします。収集運搬業務は、排出事業者の依頼を受け、廃棄物を指定された中間処理施設やリサイクル施設、最終処分場等に搬入します。「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び各種環境関連法に則り、事業を展開します。

(9) 環境活動の取り組み体制



管理責任者：松尾 篤史

担当者連絡先：090-4314-9249

(TEL：022-390-4051 FAX：022-390-4070)

2018年8月31日現在8名

(10) 許認可一覧・取扱い産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物

産業廃棄物収集運搬業			許 可 品 目																	項目									
No	都道府県 政令市	許可番号	許可年月日 及び 有効期限	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	金属くず	繊維くず	動植物性残渣	ゴムくず	ガラスくず、コンクリートくずおよび陶磁器くず	鉱さい	がれき類	ばいじん	動物系固形不要物	動物の糞尿	動物の死体	13号廃棄物	(自動車等破砕物)	(石綿含有産業廃棄物)	(水銀使用製品産業廃棄物)	(水銀含有ばいじん等)		
①	宮城県	00400033699	平成28年2月4日 平成33年2月3日		●	●	●	●	●			●																	6
②	福島県	第00707033699	平成30年6月20日 平成35年6月19日		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●		●		●	●	16
③	岩手県	00300033699	平成26年5月13日 平成31年5月12日		●	●	●	●	●			●																	6
④	山形県	第0609033699	平成26年4月9日 平成31年4月8日		●	●	●	●	●			●																	6
⑤	秋田県	00501033699	平成29年5月29日 平成34年5月28日		●	●	●	●	●			●																	6
⑥	青森県	00201033699	平成28年10月19日 平成33年10月18日		●	●	●	●	●			●																	6

特別管理産業廃棄物収集運搬業			許 可 品 目														項目												
No	都道府県 政令市	許可番号	許可年月日 及び 有効期限	廃油	廃酸	廃アルカリ	鉱さい	ばいじん	燃え殻	汚泥	指定下水道汚泥	処理物	感染性産業廃棄物	廃PCB等	PCB汚染物等	PCB処理物等	廃石綿等	廃水銀等											
①	宮城県	0450033699	平成26年4月8日 平成31年4月7日	●	●	●																							3
②	福島県	第00757033699	平成26年5月7日 平成31年5月6日	●																									1
③	岩手県	00350033699	平成26年5月13日 平成31年5月12日	●	●	●																							3
④	山形県	第0659033699	平成26年4月9日 平成31年4月8日	●	●	●																							3
⑤	秋田県	00551033699	平成29年5月29日 平成34年5月28日	●	●	●																							3
⑥	青森県	00251033699	平成28年10月19日 平成33年10月18日	●	●	●																							3

※特定有害を含まず

(11) 保有車両（種類及び台数）

車輛の種類	台数
清掃車	3台
キャブオーバ	1台

※2018年8月31日現在

(12) 収集運搬実績（平成28年度）

産業廃棄物収集運搬実績（平成28年度）上半期（運搬車）

（単位：t）

種類	品目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
産業廃棄物	汚泥	運搬量	249,700	237,480	213,880	268,340	299,930	218,740	1488,070
		受入量	249,700	237,480	213,880	268,340	299,930	218,740	1488,070
	廃油	運搬量	20,060	2,832	13,439	4,333	8,592	11,089	60,345
		受入量	20,060	2,832	13,439	4,333	8,592	11,089	60,345
	廃酸	運搬量	0,410	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,410
		受入量	0,410	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,410
	廃アルカリ	運搬量	1,750	1,440	2,790	3,100	4,330	3,340	16,750
		受入量	1,750	1,440	2,790	3,100	4,330	3,340	16,750
	廃プラスチック類	運搬量	0,770	0,172	1,809	0,423	0,432	0,279	3,885
		受入量	0,770	0,172	1,809	0,423	0,432	0,279	3,885
	金属くず	運搬量	1,040	0,496	0,382	0,744	0,496	0,522	3,680
		受入量	1,040	0,496	0,382	0,744	0,496	0,522	3,680
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	運搬量	0,150	0,000	0,290	0,000	0,110	5,480	6,030
		受入量	0,150	0,000	0,290	0,000	0,110	5,480	6,030
	強酸	運搬量	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000
		受入量	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000
	強アルカリ	運搬量	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000
		受入量	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000

産業廃棄物収集運搬実績（平成28年度）下半期（運搬車）

（単位：t）

種類	品目		10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
産業廃棄物	汚泥	運搬量	311,360	249,930	339,730	238,780	290,210	356,070	1786,080
		受入量	311,360	249,930	339,730	238,780	290,210	356,070	1786,080
	廃油	運搬量	9,671	6,008	3,508	5,814	11,623	11,123	47,747
		受入量	9,671	6,008	3,508	5,814	11,623	11,123	47,747
	廃酸	運搬量	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000
		受入量	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000
	廃アルカリ	運搬量	7,230	4,770	1,040	10,200	2,940	4,750	30,930
		受入量	7,230	4,770	1,040	10,200	2,940	4,750	30,930
	廃プラスチック類	運搬量	1,211	0,454	0,423	0,744	0,233	0,193	3,258
		受入量	1,211	0,454	0,423	0,744	0,233	0,193	3,258
	金属くず	運搬量	0,278	1,712	1,199	1,182	0,734	1,034	6,139
		受入量	0,278	1,712	1,199	1,182	0,734	1,034	6,139
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	運搬量	0,310	4,840	0,000	4,940	0,080	5,300	15,470
		受入量	0,310	4,840	0,000	4,940	0,080	5,300	15,470
	強酸	運搬量	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000
		受入量	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000
	強アルカリ	運搬量	0,400	0,000	0,000	0,400	0,000	0,400	1,200
		受入量	0,400	0,000	0,000	0,400	0,000	0,400	1,200

(12) 収集運搬実績（平成29年度）

産業廃棄物収集運搬実績（平成29年度）上半期（運搬車）

（単位：t）

種類	品目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	
産業廃棄物	汚泥	運搬量	249,270	238,700	261,150	263,110	296,870	254,520	1563,620	
		受入量	249,270	238,700	261,150	263,110	296,870	254,520	1563,620	
	廃油	運搬量	7,091	11,371	5,622	7,541	12,147	6,872	50,644	
		受入量	7,091	11,371	5,622	7,541	12,147	6,872	50,644	
	廃酸	運搬量	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	
		受入量	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	
	廃アルカリ	運搬量	2,770	10,940	2,060	6,740	4,710	5,570	32,790	
		受入量	2,770	10,940	2,060	6,740	4,710	5,570	32,790	
	廃プラスチック類	運搬量	1,161	1,831	1,012	0,491	0,437	1,092	6,024	
		受入量	1,161	1,831	1,012	0,491	0,437	1,092	6,024	
	金属くず	運搬量	0,748	1,368	1,134	0,708	0,696	0,496	5,150	
		受入量	0,748	1,368	1,134	0,708	0,696	0,496	5,150	
	特別管理産業廃棄物	引火性廃油	運搬量	0,100	5,850	0,280	3,960	0,000	4,710	14,900
			受入量	0,100	5,850	0,280	3,960	0,000	4,710	14,900
		強酸	運搬量	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000
			受入量	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000
		強アルカリ	運搬量	0,000	0,200	0,000	0,200	0,200	0,000	0,600
			受入量	0,000	0,200	0,000	0,200	0,200	0,000	0,600

産業廃棄物収集運搬実績（平成29年度）下半期（運搬車）

（単位：t）

種類	品目		10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
産業廃棄物	汚泥	運搬量	241,880	239,050	356,990	270,370	301,780	278,150	1688,220	
		受入量	241,880	239,050	356,990	270,370	301,780	278,150	1688,220	
	廃油	運搬量	5,172	2,077	7,637	17,903	6,816	12,612	52,217	
		受入量	5,172	2,077	7,637	17,903	6,816	12,612	52,217	
	廃酸	運搬量	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	
		受入量	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000	
	廃アルカリ	運搬量	2,750	2,260	5,700	9,640	0,930	3,379	24,659	
		受入量	2,750	2,260	5,700	9,640	0,930	3,379	24,659	
	廃プラスチック類	運搬量	0,412	0,417	0,257	0,273	1,116	0,773	3,248	
		受入量	0,412	0,417	0,257	0,273	1,116	0,773	3,248	
	金属くず	運搬量	1,006	0,486	0,816	0,854	0,408	0,524	4,094	
		受入量	1,006	0,486	0,816	0,854	0,408	0,524	4,094	
	特別管理産業廃棄物	引火性廃油	運搬量	0,000	4,820	0,210	5,490	0,390	4,550	15,460
			受入量	0,000	4,820	0,210	5,490	0,390	4,550	15,460
		強酸	運搬量	0,120	0,000	0,000	0,000	0,060	0,000	0,180
			受入量	0,120	0,000	0,000	0,000	0,060	0,000	0,180
		強アルカリ	運搬量	0,000	0,200	0,000	0,400	0,000	0,200	0,800
			受入量	0,000	0,200	0,000	0,400	0,000	0,200	0,800

(12) 収集運搬実績（平成30年度）（4月～8月）

産業廃棄物収集運搬実績（平成30年度）上半期（運搬車）

（単位：t）

種類	品目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
産業廃棄物	汚泥	運搬量	237,640	297,520	251,880	232,800	222,940		1,242,780
		受入量	237,640	297,520	251,880	232,800	222,940		1,242,780
	廃油	運搬量	2,843	4,516	17,597	7,966	7,134		40,056
		受入量	2,843	4,516	17,597	7,966	7,134		40,056
	廃酸	運搬量	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000		0,000
		受入量	0,000	0,000	0,000	0,000	0,000		0,000
	廃アルカリ	運搬量	5,100	7,420	3,520	4,050	6,140		26,230
		受入量	5,100	7,420	3,520	4,050	6,140		26,230
	廃プラスチック類	運搬量	0,353	0,076	0,207	0,786	0,134		1,556
		受入量	0,353	0,076	0,207	0,786	0,134		1,556
	金属くず	運搬量	0,974	0,608	0,646	0,528	0,792		3,548
		受入量	0,974	0,608	0,646	0,528	0,792		3,548
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	運搬量	0,380	0,290	5,630	0,470	4,060		10,830
		受入量	0,380	0,290	5,630	0,470	4,060		10,830
	強酸	運搬量	1,360	3,810	0,000	0,000	0,000		5,170
		受入量	1,360	3,810	0,000	0,000	0,000		5,170
	強アルカリ	運搬量	0,200	0,200	0,000	0,200	0,200		0,800
		受入量	0,200	0,200	0,000	0,200	0,200		0,800

2. 登録対象

(1) 登録内容

みちのくEMS登録証

登録日 : 2018年9月29日

登録期限 : 2020年9月28日

登録番号 : みちのくEMS

優良産廃処理業者用 初版

(2) 登録範囲

産業廃棄物、特別産業廃棄物の収集運搬及び
下水道施設の清掃

(3) 対象事業所

事務所 : 宮城県仙台市若林区卸町東五丁目3番16号

3. 環境方針

東伸環境株式会社 環境方針

1. 東伸環境株式会社は、産業廃棄物収集運搬業に係る全ての事業活動の提供を通じて、社会に対して環境保全の取り組みを積極的に展開する。
2. 当社の活動において発生する環境に及ぼす影響を常に認識し、以下の項目に取り組み、汚染の予防ならびに継続的改善に努める。
 - (1) 二酸化炭素排出量の削減
 - (2) 廃棄物排出量の削減
 - (3) 水の使用量の削減
 - (4) グリーン調達の推進
3. 環境方針の達成のため環境目的と目標を定め、一致協力してその達成に努める。目的と目標は定期的に見直す。
4. 環境側面に関する法規制、及びその他の要求事項を順守する。
5. この環境方針は、当社社員及び当社に係る全員に周知するとともに、一般にも開示する。

平成30年4月1日

東伸環境株式会社

代表取締役 鈴木 昇

4. 環境目的・環境目標

2018年度以降の環境目標・環境目的

環境目的		2017年度 (基準値)	2018年度 目標値	2018年 4月～8月 目標値	2019年度 目標値	2020年度 目標値
二酸化炭素 排出量の削減 2017年実績 -0.1%	電力使用量 2017年実績 -0.1%	12563 kgCO ₂ /年 23051 kWh/年	12550 kgCO ₂ /年 23028 kWh/年	4654 kgCO ₂ /5ヶ月 8540 kWh/5ヶ月	12538 kgCO ₂ /年 23005 kWh/年	12525 kgCO ₂ /年 22982 kWh/年
	軽油使用量 2017年実績 -0.1%	67046 kgCO ₂ /年 25548 [㍉] /年	66979 kgCO ₂ /年 25522 [㍉] /年	27616 kgCO ₂ /5ヶ月 10523 [㍉] /5ヶ月	66912 kgCO ₂ /年 25497 [㍉] /年	66845 kgCO ₂ /年 25471 [㍉] /年
	ガス使用量 2017年実績 -0.1%	32.268 kgCO ₂ /年 10.647kg/年	32.236 kgCO ₂ /年 10.636kg/年	11.612 kgCO ₂ /5ヶ月 3.868kg/5ヶ月	32.203 kgCO ₂ /年 10.626kg/年	32.171 kgCO ₂ /年 10.615kg/年
一般廃棄物排出量の削減 2017年実績 使用袋 -1枚		150枚/年	-1枚 149枚/年	56枚/5ヶ月	-2枚 148枚/年	-3枚 147枚/年
水の使用量の削減 2017年実績 使用量 -1.0m ³		339m ³ /年	-1.0m ³ 338m ³ /年	-0.42m ³ 150m ³ /5ヶ月	-2.0m ³ 337m ³ /年	-3.0m ³ 336m ³ /年
グリーン購入の推進 2017年実績 購入品目 +1品		2品目/年	+1品目 3品目/年	+1品目 3品目/年	+2品目 4品目/年	+3品目 5品目/年
燃費の向上 2017年実績 燃費 +0.1km/㍉		4.153km/㍉	+0.1km/㍉ 4.253km/㍉	+0.1km/㍉ 4.253km/㍉	+0.2km/㍉ 4.353km/㍉	+0.3km/㍉ 4.453km/㍉

CO₂排出係数：東北電力（2017年実績）0.545kg-CO₂/kWh

5. 環境目的・環境目標と実績 (環境マネジメントプログラム)

2018年度環境活動実績(4月~8月)

環境目的		具体的方策	目標値 (4~8月)	実績値 (4~8月)	評価
二酸化炭素 排出量の削減 2017年実績 -0.1%	電力使用量 2017年実績 -0.1%	<ul style="list-style-type: none"> 空調温度の適正管理 休憩時間の消灯確認 設備の休止時電源オフ 	4654 kgCO ² /5ヶ月	4244 kgCO ² /5ヶ月	A
	軽油使用量 2017年実績 -0.1%	<ul style="list-style-type: none"> アイドリングストップの推進 	27616 kgCO ² /5ヶ月	32250 kgCO ² /5ヶ月	
	ガス使用量 2017年実績 -0.1%	<ul style="list-style-type: none"> お湯使用の制限 	10523 ^ℓ /5ヶ月	12289 ^ℓ /5ヶ月	
一般廃棄物排出量の削減 2017年実績 使用袋 -1枚	<ul style="list-style-type: none"> 用紙再利用の徹底(裏紙使用) 過剰包装物の購入制限 紙ゴミ分類・売却 	56枚/5ヶ月	33枚/5ヶ月	A	
水の使用量の削減 2017年実績 使用量 -1.0m ³	<ul style="list-style-type: none"> 節水教育(生活水での節水ゴミ活用、垂れ流しを防ぐ等) 	-0.42m ³ 150m ³ /5ヶ月	-20.0m ³ 130m ³ /5ヶ月	A	
グリーン購入の推進 2017年実績 購入品目 +1品	<ul style="list-style-type: none"> 事務用品購入時リサイクル品を選ぶ 	+1品目 3品目/年	+1品目 1品目/年	B	
燃費の向上 2017年実績 燃費 +0.1km/ℓ	<ul style="list-style-type: none"> アイドリングストップの推進 	+0.1km/ℓ 4.253km/ℓ	+1.306km/ℓ 5.659km/ℓ	A	

評価記号A：良好(100%以上) B：やや不足(90~100%) C：不適合(90%以下)

5.1 具体的環境活動の評価

- ☆電力使用量の削減では、照明や空調設備について部屋ごとに消灯や運転温度の基準を作るとともに確認のための担当者を決めて実行し、環境管理責任者が定期的にチェックをした。最初のうちは実行がばらついたが、次第に各人が意識し、習慣化して管理するようになっていった結果、目標を達成することができた。
- ☆軽油使用量の削減では、業務の繁忙が原因で削減に至らなかったが、ドライブレコーダー等の情報から、エコドライブ等についての意識教育を行った。
- ☆ガス使用量の削減では、基本的に元栓を閉めることで必要以外でのお湯の使用を制限した。その結果、削減意識が高まり、使用量の削減ができた。
- ☆廃棄物排出量の削減については、従業員の作業に関する知識と方法等の教育をした。その結果、大幅な削減が実現した。各自用紙の再利用や分別等を行ったことが結果に反映したと考えられる。
- ☆用水使用量の削減については、従来、水の出っぱなしで作業をするなど、無駄が多かったが、各自節水を心がけるようになり大幅な使用量の削減が実現した。
- ☆グリーン購入の推進は、事務用品購入頻度が少なく、期間内でコピー用紙のみがその対象となった。残りの期間内で、消費した事務用品のリストの見直しをして、購入したい。
- ☆燃費の向上については、使用量は業務繁忙に伴い増加してしまっていたが、ドライブレコーダー等の情報からエコドライブ等の意識教育をした結果、大幅な燃費の向上が実現した。今後も継続して行っていく。

5.2 2018年4月～8月期間中についての課題

電力、ガス、廃棄物、水の使用量の削減については削減意識の高揚のため使用制限方法の教育をして、徹底した結果、大きな削減成果を得た。

また、軽油使用量の削減については、業務の入り状況でその削減が難しくなるが、ドライブレコーダーからの情報を得て、エコドライブについての教育をすることで、燃費の向上効果が見られたので、今後も更に教育等の徹底に努める。

残りの9月～3月については、同じ目標を掲げ、レベルアップしたい。

- ・ 電力、ガス、廃棄物、水の使用量の削減については、これまで通りの方法を継続することで、安定した削減量が見込めると考えている。
- ・ 軽油使用量の削減は業務状況に左右されてしまうが、使用量に比例することなく、燃費の向上に努めるため、継続してエコドライブの教育を進める。

尚、来年度は次の年のテーマ設定のための予備調査項目をサブテーマとして掲げることを検討している。次年度テーマとしては極力本業に係わる内容のものを取り上げていくことを検討する。

6. 環境関連法規の順守状況

当社の事業活動に制約を受ける環境関連法規制等については、順守状況を定期的に確認し、評価の結果、違反はなかった。また関係機関等からの違反の指摘・苦情・訴訟はなかった。

7. 内部監査・外部監査の報告

7.1 内部監査

①実施日：2018年9月6日

②範囲：本社 業務担当（現場含む）

③チーム編成：内部監査員2名（親会社社員実施）

※ISO14001内部監査員養成講座修了

④結果の報告

不適合 0件、改善事項 1件
（2018年9月7日是正処置）

7.2 外部審査（みちのくEMS）

①実施日：2018年9月22日

②審査結果

不適合 0件、改善事項 0件

8. 最高責任者による

全体の評価見直しの結果

8.1 全体評価

システムの構築は、全般的にスムーズに運用され、現時点で見直す点はない。2018年度の9月以降もこのシステムを継続し、環境負荷低減に向けて推進すること。

8.2 見直し評価

現在の活動を継続すること。

9. コミュニケーション

宮城県産業廃棄物協会仙台支部開催する研修会（災害時緊急応援計画策定への協力：仙台市、建設業協会仙台支部、解体業協会、産廃協会仙台支部の4者協定）に参加した。（平成30年7月31日開催）

以上